

息抜きの散歩道

特集展示	LCセンター 利用のコツ	1
	250文字ブックレビュー	2,3
ライブラリー サポーター募集	貸出ランキング	4
新着DVD	あなたの「？」に お答えします	

開館カレンダー

通常	通常開館日	9:00~20:30
短縮	短縮開館日	9:00~17:00
閉館	閉館【日曜日・祝祭日・本学休業日】	

2014年 4月 April						
Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30			

5月 May						
Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

6月 June						
Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30					

7月 July						
Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

特集展示

【新生活特集】

期間：4/1(火)~4/30(水)

場所：2Fスロープ入口付近

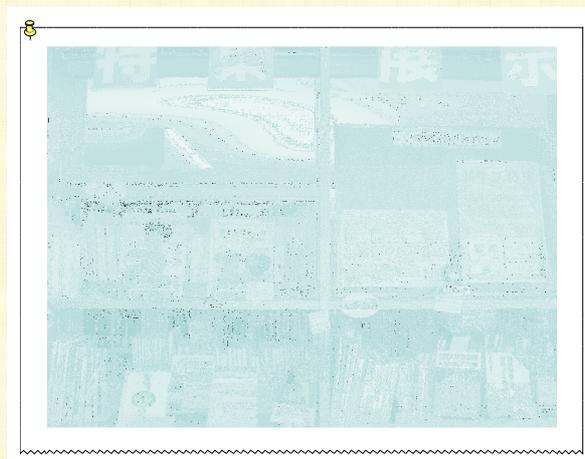
LCセンターでは、月に1回程度テーマを決めて、大学生活に役立つ本を展示しています。

4月は「新生活特集」。これまでと勉強の方法が違ったり、ひとり暮らしを始めたりなど、何かと戸惑うことも多いのではないのでしょうか？

大学生活の送り方や勉強の仕方についての本や、料理や片付け、インテリアの本など、新生活をサポートする本を紹介しています。

「貸出キャンペーン」も同時開催中です。本を借りて、アタリが出たら賞品1点プレゼント。賞品がなくなり次第終了です。このキャンペーンは年に数回開催しておりますので、お楽しみに！

みなさんのご利用お待ちしております！！



LCセンターは、大学生活を豊かにしてくれる様々な設備が揃っている図書館です。図書貸出やPC利用だけでなく、映画やドラマを視聴できる「映像学習コーナー」や最新の雑誌の揃っている「雑誌ライブラリー」などを無料で利用できます。

環境共生システム学専攻 石井 淳
(木曜日担当)



アルバイト院生の声

LCセンター
利用のコツ
教えます！

専門分野の本はもちろん、最新のファッション雑誌まで、多数の本を幅広く取り扱っています。映像学習コーナーでは、映画をみることもできます。授業の空き時間や放課後、気分転換に訪れてみてください。

建築学専攻 武知亜耶(金曜日担当)



Webで蔵書を検索できます。まずは、興味のある本があるか調べてみてはいかがでしょうか？また、蔵書になかった時は希望図書として要望を出すことができます。皆様のご利用をお待ちしております。

環境共生システム学専攻 中島知樹
(金曜日担当)



250文字ブックレビュー

もし君に恋人がいなかったとしても、例え君に友だちが一人もいなかったとしても、本さえあれば淋しくはない。
LINEを切って、さあ、書棚から一冊の本を取り出そう！

『ふしぎなキリスト教』 橋爪大三郎・大澤真幸/著 講談社/刊

なぜ、現在科学では理解できないキリスト教で生じる奇蹟が信じられるのか。なぜ、科学によって得られた結果が聖書と違った結論の場合でも聖書が正しいと信じられるのか。このようなキリスト教を信じる人々に対する疑問の答えが本書に書かれています。また、なぜ、我々が住んでいる近代社会のよりよい理解のためにキリスト教の理解が必要であるかなども書かれています。世界の多くの人々の考え方のバックボーンであるキリスト教を知っておくことは、これから益々加速する地球グローバル時代に生きる皆さんにとって、大変有意義になります。

梅崎 栄作（機械工学科）

『アイデアの作り方』 ジェームス W. ヤング/著 今井茂雄/訳 阪急コミュニケーションズ/刊

アイデアの作り方なんてウマイ話が本当にあるのだろうか？ でも、この本にはアイデアの生み出し方がちゃんと書かれている。本書は広告クリエイターのバイブルとも言われ、主に広告業界を対象にしているが、それ以外の分野、もちろん技術分野にも適用できるだろう。とても薄い本なので、ぜひ一読をお薦めする。この本に書かれた方法を実践するのはそう容易くはないが、試してみる価値はある。そうすれば学生生活やその後の人生において役立つだろう。その証拠に、帯には“60分で読めるけど一生あなたを離さない本”とある。

高瀬 浩史（情報工学科）

『ダ・ヴィンチ 天才の仕事』 ドメニコ・ロレンツァ【ほか】/著 二見書房/刊

「空を飛びたい」と思いを巡らし、「空を飛び機械」を創ろうとしたことはありませんか。その思いを500年前に真剣に取り組んだ技術者がレオナルド・ダ・ヴィンチです。ダ・ヴィンチは『鳥の飛翔に関する手稿』などで鳥の飛翔を研究し、ハンググライダーやヘリコプターのような飛行器具の概念図を制作しました。本書では、それらの概念図を精巧なCGで描くことで、考案した器具・機械達の全貌を明確に伝えています。これから新技術に挑戦する学生諸君にとって、技術開発の楽しさ・素晴らしさを教えてくれる一冊です。

丹治 明（機械工学科）

『超常現象をなぜ信じるのか—思い込みを生む「体験」のあやうさ』 菊池 聡/著 講談社/刊

「自分で見たものしか信じないという人」って、結構いますよね。でも、自分が見たものってほんとに存在していたのでしょうか？幽霊やUFOとかいわゆる超常現象を信じている人の中には、自分で見たからという人がいます。彼らが嘘をつけていたかと言えば、そうともいえない。なぜなら、人間の脳と言うのは、目に入ってきた情報だけではなく、その人の記憶も使って、周りの環境を”解釈”するので、あなたが本当に見たと思ったものが実は違うものだったということもあるのです。この本は、そういう身の回りにある不思議な出来事をなぜ人間が信じてしまうのかを教えてください。

滝田 謙介（創造システム工学科）

『読める! 分かる!! 面白い!!! カガク英語ドリル』 柳下 貢崇〔ほか〕/監修 シーエムシー出版/刊

科学技術、具体的には生物・自然・地球・宇宙・化学・物理についての理工系大学生なら知っておくべき常識が解説されています。日本語解説と、一般の欧米人が使うレベルの科学の英単語を使った英文がセットになって掲載されています。通学の隙間時間などに、好きな分野の項目を眺め読むだけでも科学関連の知識と共に英単語も覚えられて英語に対する苦手意識を軽減できるかもしれません。イラストとともに解説されているのでわかりやすく、科学に関連する雑学も増えるはずですよ。

宇賀神 守(電気電子工学科)

『コンピュータサイエンスをいかに学ぶか』 有澤誠〔ほか〕/著 共立出版/刊

少し古い本ですが、情報の成り立ちやコンピュータのふるまいを知る上で大変有益です。私はコンピュータを使い始めた時にこの本を手にとったことを記憶しています。この本は初学者を想定して書かれているため、難しい事柄も丁寧に解説されています。私ははじめ、「情報」と「データ」の違いも分かりませんでした。所々つまづきながらも読み進め、理解を深めることができました。今読み返してみても新しい発見があります。情報工学科の学生の皆さんだけでなく、他学科の学生の方にもお勧めです。

大橋 裕太郎(情報工学科)

『知の最先端』 フランシス・フクヤマ〔ほか〕/著 大野和基 /インタビュー・編 PHP研究所/刊

歴史家、政治経済学者、情報科学者、都市社会学者など、さまざまな分野の先端を走る研究者や実践者が、現代社会をよりよく生きるための知性について論じた書。インタビューが日本人であることもあってか、切り口はそれぞれ異なれども、すべての題材について「日本の現状や将来にとって、その思考はどのような可能性をもつのか？」が問われている。ともすれば即効性に重心が置かれがちな回答のなか、日系作家カズオ・イシグロ氏が自身の著作について述べた「自分がやっていないことを思い出そうとするようなもの」との見解には、特に考えさせられる。

小川 次郎(建築学科)

『山月記』 中島敦/著 岩波書店/刊

この短編小説は、私がみなさんぐらいの年齢で読んで、強く心を惹かれた作品です。この作品には、虎に変わってしまったある男の孤独と悲しみが描かれています。どうしてこの男は虎に変わってしまったのでしょうか。作品には、「人間はだれでも猛獣使いであり、その猛獣にあたるのが、各人の性情だ」とあります。性情とは性質や心情のことです。もしあなたの心の中に「猛獣」が潜んでいるとすれば、それは一体何なのでしょう。ここぞとばかりに現れて、あななを凌駕する大きな力は何でしょう。

廣田 純子(共通教育系・英語)

『女ことばはどこへ消えたか?』 小林千草/著 光文社/刊

著者小林千草氏は元東海大学文学部教授の国語学者で68才。本書の執筆動機を次のように言う。「(乱暴な男ことばをしゃべる)若い方々に女ことばの歴史(中略)を語り、では、自分はどのようなことばを装おうかと考えていただきたいからである」と。本書は漱石の三四郎をテキストとして「女ことば」の美しさを説いているが、如何せん文字であるので話ことばとしてのニュアンスは出ない。「女ことば」(それも山の手の)を知るには小津映画の数々のヒロインの口吻に触れるが一番ではなかろうか。

匿名希望

ライブラリーサポーター募集中

LCセンターをより魅力的な場所にするため、「学生目線」でお手伝いして下さる方を募集します。

昨年の秋から3名が活動しており、第2回ライブラリーカフェの企画・運営を行ないました。

本が好き、図書館が好き、大学生活を充実させたい方などたくさんのご応募お待ちしております。



● 応募資格

本学に在籍する学部生・院生

学部・学年不問
無償ボランティアでの活動となります。

● 活動期間

年度単位。

月1回程度のミーティング、イベントや作業中はその都度集まります。

● 活動内容

ライブラリーカフェ等イベントの企画、及び運営・補助

LCセンターの活動への提言等

● 応募方法

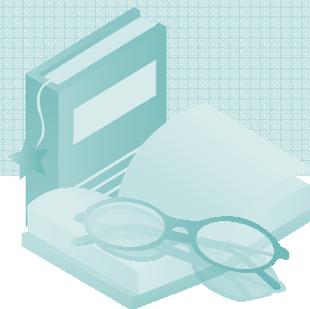
応募用紙をLCセンター2Fカウンターに提出。

(応募用紙はLCセンターにあります。)

貸出ランキング

集計期間：2013年10月1日～2014年3月31日

- | | |
|--|-------|
| 1.初歩から学べる確率・統計=First concepts of statistics/統計学教育研究会編 共立出版 | (14回) |
| 2.フィードバック制御入門(システム制御工学シリーズ)/杉江俊治、藤田正之共著 コロナ社 | (8回) |
| 2.ヒートアイランド対策：都市平熱化計画の考え方・進め方/空気調和・衛生工学会編 オーム社 | (8回) |
| 4.住むための建築計画/佐々木誠、篠崎正彦、田中友章、藤岡泰寛著 彰国社 | (7回) |
| 4.構造用教材/日本建築学会編集 丸善 | (7回) |
| 4.摩擦のおはなし(おはなし科学・技術シリーズ)/田中久一郎著 日本規格協会 | (7回) |
| 4.絵ときプレス加工基礎のきそ(Mechanical engineering series)/吉田弘美著 日刊工業新聞社 | (7回) |
| 4.図解シーケンス制御の考え方・読み方：初歩から実際まで/大浜庄司著 東京電機大学出版局 | (7回) |
| 4.図解いちばんわかるシーケンス制御：驚くほど基本が身につく!/小峯竜男著 ナツメ社 | (7回) |
| 10.よくわかる最新シーケンス制御の基本：自動制御の基本からシーケンス図まで!：制御の初歩(How-nual図解入門)/藤瀧和弘著 秀和システム | (6回) |



新着DVD

新着DVD (3月)

- ・花より男子 ファイナル
- ・黄金を抱いて翔べ
- ・里見八犬伝
- ・ローン・レンジャー



※VOD対応・非対応にご注意下さい。

あなたの「？」にお答えします

貸出履歴を確認したい。

「マイライブラリ」で確認できます。ご利用には事前登録が必要です。LCセンター2階カウンターにてお申しください。

日本工業大学LCセンターニュースレター「息抜きの散歩道」 第1号 発行日/2014年4月24日

編集・発行/日本工業大学LCセンター 〒345-8501埼玉県南埼玉郡宮代町学園台4-1 発行部数/1200部